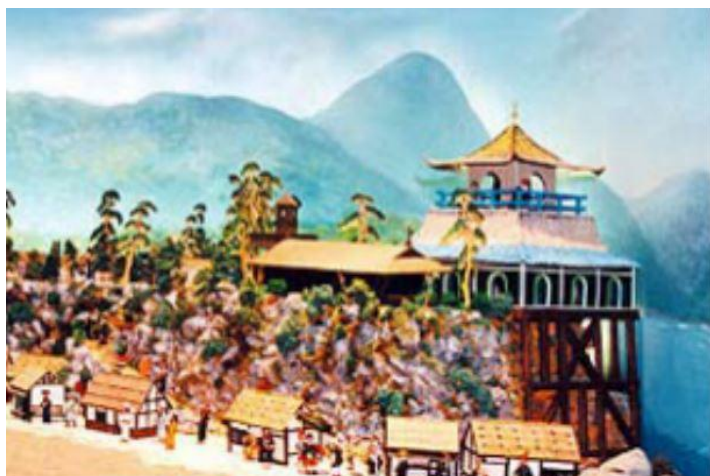




長崎開港450周年
SINCE 1571

市民セナリヨ 2021 No.7

史料から見る「岬の教会」



1571年、長崎港が開港し、その後、「六力町」が建設された。フィゲレイド神父により岬の突端に「サン・パウロ教会」が建てられる。



今まさに、「岬の教会」は長崎で注目を浴びている話題です。この教会は、日本のキリシタン史において大変な重要性を有するにもかかわらず、あまり実態が明らかにされていません。今回の講演では、16・17世の史料を駆使し、「岬の教会」の実態を考察してみたいと思います。

●日時：2021年 **10**月**2**(**土**) **13:30~15:00**

●会場：浦上キリシタン資料館コミュニティスペース
長崎市平和町11-19 TEL:095-807-5646

●講師：**滝澤 修身**（長崎純心大学教授）
長崎純心大学人文学部教授。前国際日本文化研究センター客員教授。マドリード大学歴史学博士。専門はキリシタン史。

●参加費：500円(高校生以下無料)

●定員：20名

※新型コロナウイルス対策のため人数制限・マスク着用・入場時検温を実施します

●お申し込み：浦上キリシタン資料館宛に、電話・ファックス(095-807-5646)か、メール urakamicm@mxn.cncm.ne.jp で氏名と連絡先をお伝えください。

●企画(問い合わせ)：

NPO 法人  **アジェンダNOVAながさき** ～長崎の文化を考える会～

<http://feature.jp/agenda>

理事長 林田慎一郎 090-7923-7435
linden@ae.wakwak.com

